

## ルクセンブルク経済・金融情勢（2013年12月前半）

### 1. 経済

- 2013年のOECDによる学習到達度調査（PISA）において、ルクセンブルクの生徒は数学、読解力、科学の全分野においてOECD平均よりも低い結果となった。（3日付ヴォルト紙電子版）
- 政府観光局によると、2013年1月から10月にかけて、当国における述べ宿泊者数は156万人泊（前年同期比4.3%増）で、過去最大の人泊数。（3日付ヴォルト紙電子版）
- 非政府組織トランスペアレンシー・インターナショナルが3日に発表した2013年の「世界腐敗認識指数」によると、ルクセンブルクは世界で11番目に「清潔度」が高い国と評価。（3日付ヴォルト紙電子版）
- 当国SES社、3日に米フロリダ州のケネディ宇宙センターにて同社55基目となる衛星の打ち上げに成功。（4日付ヴォルト紙電子版）
- 11月のインフレ率は前月に引き続き年率換算で1.2%。（4日付統計局プレスリリース）
- ルクスエアグループ、6日の取締役会にて、同社が保有するカーゴルクス社株8.41%を政府に譲渡する旨決定。それにより、同社のカーゴルクス社株保有比率は35.01%となる見込み。（6日付ヴォルト紙電子版）
- 欧州統計局が12日に発表した調査結果によると、ルクセンブルクは実質購買力に基づくGDP及び個人消費がEUで最も高い国である。（13日付ヴォルト紙電子版）
- 世界知的所有権機関（WIPO）によると、ルクセンブルクにおける2011年の特許出願数は2,348件（2008年比76%増）、商標登録出願数は29,486件（同62%増）、工業デザイン登録出願数は2,037件（同27.5%増）。（11日付ヴォルト紙）

### 2. 金融

- 10月末時点の投資信託残高は2兆5901億ユーロで、9月末より2.01%増加で、前年同月比で11.18%の増加。（12日付ヴォルト紙電子版）
- 銀行業界誌であるThe Banker誌、国立貯蓄銀行（BCEE）をルクセンブルクにおける「Bank of the Year 2013」に選出。（12日付ヴォルト紙電子版）
- 米格付会社スタンダード&プアーズ社、ルクセンブルクの格付を「AAA」と維持し、見通しについても「安定的」（継続）と13日に発表。（13日付財務省コミュニケ）

### 3. 政府

- グラメーニャ財務相、5日に当国保険会社協会により主催された「保険デー」セミナーにて講演。（5日付財務省コミュニケ）
- グラメーニャ財務相、ブリュッセルにて開催のユーログループ（9日）及びEU財務相会合（10日）に出席。（6日付財務省コミュニケ）
- ギヨーム皇太子同妃両殿下、シュナイダー経産相による経済ミッションを率いて16日から20日にかけて中国を訪問の予定。（13日付経産省コミュニケ）

※ 当国政府機関の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。